

時代の潮流が県民生活に与えている影響

分野 時代の潮流	A 環境	B 産業	C 雇用	D 医療・福祉・子育て	E 安全・安心	F 教育	G 地域・人権・協働	H 社会基盤
ア 少子高齢化・人口減少	①農地や森林の荒廃による水源涵養・保水機能の低下の懸念 ②里山の荒廃に伴う生態系の劣化 ③野生鳥獣による被害増加の懸念	①労働力の減少 ②消費支出の減少 ③若者への技能・技術継承の必要性 ④健康、介護、子育て支援サービス産業の需要拡大 ⑤農林業の担い手減少・高齢化 ⑥商店街の活力低下	①ワーク・ライフ・バランスの重要性 ②女性・高齢者の就業機会の拡大による労働力の確保の必要性	①社会保障費の増加、持続可能な社会保障制度への懸念 ②病院、医師など医療体制の確保の必要性 ③要介護高齢者の増加、社会福祉施設の需要増 ④ユニバーサルデザイン ⑤社会全体での子育て支援	①農地や森林の荒廃に伴う災害の増加の懸念 ②地域の防犯・防災体制の低下への懸念 ③高齢者の安全対策の必要性	①学校の適正配置の必要性 ②高等教育のあり方の検討 ③高学歴化指向の高まり ④学力向上対策、不登校対策の必要性 ⑤生涯学習活動への意識の高まり	①条件不利地域を中心に集落機能の低下 ②現役世代の減少等による地域のコミュニティ活動の低下 ③高齢者の地域活動への参加 ④空き家、空店舗の増加 ⑤高齢者等交通弱者、買い物弱者の増加	①地域の公共交通機関利用者の減少・路線廃止 ②コンパクトなまちづくりの必要性
イ 経済・社会の広域化・グローバル化	①地球規模での環境への配慮	①アジア新興国など新たな市場の拡大 ②グローバルな産業競争の激化 ③生産拠点の海外移転 ④産学官連携の推進 ⑤外国人観光客増加 ⑥観光圏など広域連携の推進の必要性 ⑦TPP 交渉への対応	①雇用形態の多様化と労働者処遇格差の発生 ②労働集約型産業の海外移転 ③新卒者の就職支援の必要性 ④外国人労働者への支援の必要性	①流行する感染症への脅威 ②EPAによる看護・介護職員の受入れ ③医療ツーリズムによる海外からの患者の受入れ	①犯罪のグローバル化対策の強化	①国際理解の重要性 ②外国籍児童生徒への対応	①国際交流の活発化 ②多文化共生意識醸成の必要性	①高速交通網の需要増加 ②公共施設や観光施設等における外国人への配慮
ウ 情報通信技術の発達	①IT活用によるエネルギー利用の効率化の進展	①情報通信産業の市場拡大 ②インターネットを活用した商取引の増大 ③情報技術の活用による生産性の向上	①就労の形態の多様化 ②求職活動の多様化	①遠隔医療、在宅医療手段の拡充 ②電子カルテなど医療情報の電子化による医療の質の向上	①情報流出等の危険性増大 ②サイバー犯罪の増加 ③インターネットや携帯電話による消費者被害の増大 ④インターネット等を活用した災害情報のニーズの増加	①情報活用能力向上のための教育の必要性 ②インターネット等の有害情報の青少年への影響の懸念	①情報インフラの格差拡大 ②IT活用による多様な国際交流の進展 ③IT活用による公共サービスの増加 ④新たな情報技術を活用した地域情報の発信	①情報基盤の整備の必要性
エ 安全・安心に対する意識の高まり		①農業生産における安全・安心意識の高まり ②製造物生産情報の開示	①ニート、フリーターの問題への対応 ②雇用のセーフティネット強化 ③ワーキングプアへの対応	①生活保護などのセーフティネット強化 ②地域福祉を支える体制の強化 ③健康づくりへの関心の高まり ④健康危機管理体制(感染症予防、食や医薬品の安全確保等)の強化 ⑤児童虐待防止対策の必要性	①危機管理体制の強化 ②迅速・正確な災害情報のニーズの増加 ③犯罪の起きにくい社会づくりの推進 ④交通安全対策の推進	①児童生徒の学校の安全対策の必要性 ②学校の耐震化の必要性 ③キャリア教育の必要性 ④発達障害を含む障害の重度重複化に対応した体制整備の必要性 ⑤食育の推進	①人権に対する意識の高まり	①災害に強い社会基盤・住宅のニーズの増加 ②社会基盤の計画的維持管理の必要性 ③快適で暮らしやすいまちづくりの重要性
オ 地球温暖化対策の必要性の増大	①地球温暖化、自然環境への意識の高まり ②農地や森林の公益的機能への期待 ③再生可能エネルギーの普及	①企業に対する省エネ・環境への配慮の要請 ②環境ビジネスの拡大 ③産業における環境人材の育成の必要性		①医療・福祉施設の省エネ・グリーン化推進の必要性	①地球温暖化等による豪雨災害リスクの増大	①環境教育・学習ニーズの高まり	①環境の保全等を目的としたボランティア・NPO活動の増加 ②リサイクルの進展など環境負荷の低減	①環境負荷の少ない公共交通への移行 ②公共施設の省エネ・グリーン化推進の必要性
カ 地域の主体性の高まり	①地域やNPOによる環境保全活動の増加	①地域ブランドの活用・創出の取組増加 ②地産地消の進展		①NPOや地域の支え合いの必要性 ②医療、介護等の連携による地域包括ケアシステムの構築の必要性 ③病院完結型医療から地域完結型医療への転換	①地域の見守り・防犯・防災体制の強化	①学校と地域との連携強化 ②地域文化等の体験活動の活発化	①地方分権改革の推進 ②ボランティア・NPO活動の活発化 ③地域貢献に意欲を持つ県民の増加 ④二地域居住、農山村交流のニーズの高まり	①住民との協働による社会基盤の維持管理の必要性 ②地域の実情に即した公共交通の再構築に向けた取組増加